

2022 年度 弓影会会費納入のご依頼 及び70mレンジ設営のための寄附のご依頼

弓影会会長

佐伯 壽一

拝啓 弓影会会員の皆様には益々ご健勝のことと存じます。

日頃は弓影会活動に多大なご支援をいただきまして、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルスの第7波は全国各地に拡大し、過去最大の感染者数となっておりますが、会員の皆様は如何がお過ごしでしょうか？くれぐれもお身体ご自愛ください。

さて、5月に予定しておりました定時総会は中止とし、審議事項につきましては役員会に一任とさせていただきます。決議事項につきまして同封させていただきましたのでご一読ください。

1年延期として秋に開催予定の創部60周年記念レセプションも中止とさせていただきます。

そのような状況の中、3年ぶりに開催されたリーグ戦において男子は見事1部復帰をはたしてくれました。これで来年は男女とも1部で戦うこととなります。詳細は添付資料「凌霜」誌抜粋記事をご覧ください。

さて掲題の70mレンジ設営については、唐突感があるかと思いますが、資料として学生からの「70mレンジ新設要望書」を添付しましたので是非ご覧ください。

昨年秋に学連の動きとして近い将来70m競射がリーグ戦に採用される可能性(リーグ戦は2~3年先、個人戦は早ければ来年から)が出てきているとの情報を踏まえて学内で70mレンジの場所探しの結果、今のレンジに隣接の体育館、武道場の北側を使用できる可能性があり、大学側と折衝の結果、安全対策を徹底すること及び設置工事費用を負担することで認可される可能性が高くなりました。

レンジ設営に際しては、①射場、的場の足元の整地、②左側斜面からの樹木の枝の撤去、③体育館及び武道場出入り口の防矢ネット設置、④70m用的スタンド設置が必要で、現時点での見積もりでは350万円程度が必要となっております。①②については大学施設部に行ってもらうことになり工事発注前に財源提供を行って置く必要があります。③④については弓影会で発注し、現物納付とする予定です。(②については、次年度以降にすることで総費用を圧縮する方向で検討しています)

予算書にあるように寄付金収入として150万円を計上しています。昨年までご協力をお願いしてきた現役応援のための寄附に比して一桁大きな額が必要となりますが、この設置機会を逃さないために皆様のご理解ご協力を切にお願いいたします。

これに伴い、創部60周年記念レセプションについては、この70mレンジ設営を創部60周年記念行事に振替えることとし、レセプションの開催は見送ることを4月18日の役員会で決議いたしました。その後、コロナの影響もあり大学側との折衝に時間がかかり、皆様への依頼がいまになってしまいました。ご理解をいただければ幸いです。

OBOG 会組織としての弓影会は現在約 800 名の会員をかかえ、その活動の充実が現役への最大の支援になりますのでご理解、ご支援を切にお願い申し上げます。

敬具

記

1. 年会費(3000円、夫婦会員は4000円)+寄付金

2. 納入方法

◆同封の振込用紙をご利用下さい。

(恐縮ですが、振込手数料は個人でご負担願います。)

※振込用紙ご利用の場合は、お名前の後ろに年次(〇〇代)を記入、及び 寄付金を納入して頂ける場合は、通信欄に寄付金額を明記願います

◆他の金融機関、ネットバンキングによるお振込でも結構です。

振込先 ゆうちょ銀行 店名 四三八(ヨサンハチ) 普通預金 口座番号 9400867
口座名「キュウエイカイ」

3. 納入期限

出来るだけ8月中にお願い致します。(但し、9月以降も納付の受け付けはさせていただきます。)